

“水”をテーマにした独自の学習プログラム サントリー^{みずいく}水育「出張授業」募集開始



この高解像度画像は <https://www.suntory.co.jp/news/index.html> に掲載しています。

サントリーホールディングス（株）は、次世代環境教育「水育^{みずいく}」の一環として実施している「出張授業」の参加校を3月24日（火）から募集します。

サントリーグループの製品は、水をはじめとする自然に支えられています。その水の恵みに生かされている企業として、水の大切さや、水と人と自然のつながりを次世代へ伝えたいと考えています。「水育」は、水を未来に引き継ぐために、私たちに何ができるかを子どもたちと共に考えるサントリー独自の次世代環境教育プログラムです。2004年に「サントリー 天然水の森 阿蘇」で始まり、20年以上にわたって活動を続けています。

国内では、「サントリー天然水」のふるさとを主な舞台に森の探検や工場見学を通して学ぶ「森と水の学校」と、小学校の授業で、映像や対話を通して学ぶ「出張授業」の2つを中心に活動しています。

日本だけでなく、グループとして事業を展開する国外にも「水育」の活動は広がっています。水に関する事情や課題は地域により異なることを受けて、水循環と水の大切さを伝えることに加え、衛生意識の向上など、各地域に合わせたプログラムを用意することでグローバルな次世代環境教育を実施しています。2015年のベトナムに始まり、現在はアジア・欧州・オセアニアの計9カ国（日本含む）で展開、国内外における「水育」累計参加者数は2025年までに179万人超となりました。

今回募集を開始する、国内での「出張授業」の対象は小学校4－6年生で、担任教員と「水育」講師が連携し、45分×2回の授業を実施します。学習指導要領に沿って主体的で深い学びにつながるような内容としています。授業は、対面授業とオンライン授業の2つの形式があります。さらに水育ホームページでは調べ学習にも活用できる水に関係した自由研究の事例などを紹介しています。

当社は今後も未来に水を引き継ぐために、「水育」プログラムを通じて、子どもたちの主体的な学びをさらに深めていきます。

－ 記 －

▼対 象

【対面授業】

埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、鳥取県、熊本県の小学校4－6年生のクラス単位

【オンライン授業】

全国の小学校4－6年生のクラス単位

※対面授業は原則1クラス25名、オンライン授業は1クラス15名から申し込み可能

(他クラス・他学年との合同申し込みも可)

※対面授業は対象の都府県内でも実施できない場合があります

▼申込方法

サントリー水育「出張授業」ホームページ (<https://mizuiku.suntory.jp/class/>) からお申し込みください。

※事前の打ち合わせを1回1時間程度実施します

▼申込期間

2026年3月24日(火)より

※2026年5月－2027年3月開催分を受付

※先着順

※応募締切は実施希望日の40日前。ただし予定数に達し次第募集を終了。

▼お申し込みに関する学校からの問い合わせ先

サントリー水育事務局「出張授業」係

TEL 0570-032-190

受付時間 9:30～17:30 月～金(祝日を除く)

▼サントリーグループのサステナビリティ

<https://www.suntory.co.jp/sustainability/>

▼サントリーグループの「水資源」

https://www.suntory.co.jp/sustainability/env_water/

▼「水育」ホームページ

<http://suntory.jp/MIZU-IKU>

以 上

水と生きる SUNTORY

自然と水の恵みに生かされる企業として、貴重な水資源を守ること。
さまざまな企業活動を通じて社会に潤いをもたらし、社会にとっての水であること。
社員一人ひとりが水のように自在にしなやかに挑戦できる会社であること。
「人間の生命（いのち）の輝き」をめざす想いを、「水」に託して伝えるメッセージです。